

## 「薬剤耐性（AMR）を知ろう！動画コンテスト」 応募要項

本募集要項は、日本製薬工業協会（以下「製薬協」）と読売新聞社が共催で行う「薬剤耐性（AMR）を知ろう！動画コンテスト」（以下「本コンテスト」）の応募に関する諸条件を定めるものです。本コンテストに応募された場合、本要項にご同意いただいたものと見なします。

### 1. 目的

いま世界では、抗菌薬が効かない薬剤耐性（Antimicrobial Resistance=AMR）菌が増えています。本コンテストは、この問題を知らない、あなたと同じ世代に向けた「薬剤耐性をわかりやすく伝える動画」を制作・募集することで、薬剤耐性に関する知識と理解を広めることを目的としています。

### 2. 企画概要

中高生部門・一般部門と2部門を設け、「薬剤耐性（AMR）を知ろう！」をテーマとした動画作品を募集します。表彰された動画は、製薬協が主催するイベント等で活用することで、薬剤耐性を学ぶためのツールとし、認知拡大や啓発動画として使用します。

### 3. 募集概要

名 称：薬剤耐性（AMR）を知ろう！動画コンテスト

対 象 / 部 門：

- ・ 中高生部門 ① 全国の中学校/高校在学学生、② 全国の高等専門学校在学学生（1～3年生のみ）
- ・ 一般部門 中高生部門に属さない29歳までの方（プロは除く）

両部門ともグループでの応募も可能です。

プロとは、動画制作の職業に就かれている方を対象としています。

応 募 テ ー マ：薬剤耐性（AMR）を知ろう！

- 60秒程度の縦動画もしくは横動画
- 薬剤耐性について予備知識のない、あなたと同じ世代に向けて教えてあげることが意識した動画を制作してください。
- 制作にあたっては、以下の3点について動画内で必ず触れてください。

① 薬剤耐性菌とは何か？なぜ増えているのか？

例：抗菌薬への耐性を持ち抗菌薬が効かなくなった細菌。医師・薬剤師に処方された薬の量を勝手に減らしたり、飲み切らないことが原因・・・など

② 薬剤耐性菌が広がると、どんなことが起きるのか？

例：2050年には薬剤耐性菌の関連死者数が全世界で1000万人にのぼると予想されている。外科手術やがんの治療など抗菌薬を使って安全に行っている現代の治療が困難になる。細菌による新たなパンデミックが発生する・・・など

### ③ 薬剤耐性菌の問題を解決するために

例：処方された薬は医師・薬剤師の指示を守って飲み切る。家に残っている抗菌薬を自分の判断で飲まない。処方された抗菌薬をあげない・もらわない。新しい抗菌薬が継続して作られる環境をつくること。薬剤耐性の問題に取り組む人が増えること。・・・など

応募期間：2024年7月29日(月)～9月30日(月)

応募方法：公式ホームページよりご応募ください。

(<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/amr-contest/>)

リンク先の応募フォームに必要事項を入力しエントリーすると、自動返信メールで動画アップロード用の URL が届きます。そちらの URL から応募作品をアップロードしてください。あらかじめ「@my.yomiuri.co.jp」「@cpfine.biz」のドメインを受信できるよう設定をお願いします。

応募規定：

- ・作品の長さは60秒程度の縦もしくは横動画。
- ・ファイル形式はMP4またはMOVにて制作してください。
- ・1ファイル250MB以下にて制作してください。
- ・HDハイビジョン（1280×720）以上の解像度を推奨します。
- ・アスペクト比は16：9もしくは9：16を推奨します。
- ・映像は日本語で制作してください。
- ・音楽を付ける場合は「オリジナル楽曲」、「著作権フリーの音楽」、「著作者の許諾を得ている楽曲」など、商用利用可能な音源をご利用ください。許諾を得る際は、「8. 注意事項」に記載の通り、主催者および主催者が認めた団体・報道機関が利用する可能性がある旨も確認してください。

<その他>

- ・撮影機材は問いません。
- ・動画編集ソフト「CapCut」など、動画の著作権がサービス提供社に帰属するソフトの使用は禁止です。
- ・実写、アニメーション、CG、スライドなど表現方法は問いません。
- ・文字の有無、ナレーションの有無は問いません。
- ・応募作品数に制限はありません。
- ・応募作品データは返却いたしません。
- ・動画制作や応募に伴う費用は応募者負担となります。
- ・生成AIを使用して作成した作品は応募できません。
- ・選定結果・選定内容・選定理由に関するお問い合わせにはお答えできません。
- ・応募者の個人情報、審査結果の通知、賞品の送付等、本コンテストを運営するために必要な範囲で使用するほか、読売新聞グループ各社および読売新聞販売店（読売センター：YC）が商品・サービスの配送・提供、商品・サービス・催し物の案内、調査、提携企業等から提供された商品・サービス・催し物の案内及びプレゼントやアンケート類の送付目的で「読売新聞社 個人情報保護方針」に従って共同利用いたします。

#### 4. 賞・賞品

|           |        |              |
|-----------|--------|--------------|
| 最優秀賞      | 各部門1作品 | (ギフト券10万円相当) |
| 優秀賞       | 各部門1作品 | (ギフト券5万円相当)  |
| 日本製薬工業協会賞 | 各部門1作品 | (ギフト券3万円相当)  |

#### 5. 審査員

調整中

## 6. 審査基準

以下のポイントで審査します。

- 理解する力・・・薬やAMR（薬剤耐性）について調べ、理解しているか？
- 考える力・・・私たちひとりひとりに何ができるのか、国や企業に期待することなど自分の頭で考えられているか？
- 伝える力・・・動画を使って、わかりやすく伝えることができているか？

## 7. 発表

受賞作品は、読売新聞朝刊全国版に掲載される他、本特設サイトで11月の「薬剤耐性（AMR）対策推進月間」に合わせて発表いたします。入賞者には、10月下旬頃にご連絡いたします。

また、表彰式を11月中旬に実施いたします。

## 8. 注意事項

<著作権について>

・応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、主催者及び主催者が認めた団体・報道機関は当該著作権を有する者の許諾を要することなく、次に掲げる用途に無償で利用できるものとします。その際、氏名や学校名、住所の一部（都道府県と市区町村等）が掲載される場合があります。また、広告収入等が発生した場合は、主催者に帰属するものとします。

- ① 主催者及び主催者が認めた団体・報道機関のホームページ・各種媒体・SNS
- ② 主催者及び主催者が認めた団体・報道機関のYouTubeチャンネル
- ③ 主催者及び主催者が認めた団体・報道機関が実施するイベントおよびPR事業
- ④ 上記のほか主催者が必要があると認める用途

なお、主催者が認めない媒体に無断掲載された場合は、一切の責任を主催者に問うことはできません。

・応募作品の映像に関しては、個人、企業、団体などを中傷する内容や、著作権、著作隣接権、商標権等の知的財産権、肖像権、プライバシー権などを侵害することのないように注意してください。

・動画の出演者には肖像権が発生する場合があります。動画出演者には必ず二次利用についての許諾もお取りください

<その他>

・18歳未満の方が応募される場合は、親権者、法定代理人の同意を得てからご応募ください。

・応募作品は、主催者が必要とする場合、必要な範囲で、応募作品の編集・改編をお願いする場合があります。また主催者側で、必要な範囲で応募作品の編集・改編をする場合があります。

・応募作品は、応募者本人またはグループが撮影・制作したオリジナルのもので、他のイベントやコンテスト等で応募・発表していないものに限りします。

・次の内容に該当する作品は禁止するとともに、該当する、あるいは該当するおそれがあると主催者が判断した作品は、審査対象から除外します。

- ①法律等に違反する又は違反するおそれのあるもの
- ②個人、企業、団体などを中傷したり、権利・プライバシーを侵害したりするもの
- ③第三者の著作権、商標権、肖像権、その他知的所有権を侵害するもの
- ④政治目的・宗教勧誘等、特定のイデオロギーの宣伝又は勧誘を意図するもの
- ⑤特定の企業や団体、商品、サービスの宣伝・広告を意図するもの、営利目的のもの
- ⑥公序良俗に反するもの
- ⑦その他、主催者が不適切と判断したもの

・応募作品に関して、権利関係者やその他第三者とのトラブルについては、応募者の責任と負担で解決

するものとし、主催者は一切関知いたしません。

・応募作品に関して、第三者の権利の侵害が認められた場合、その他の理由により問題が発生した場合、その責任は全て応募者が負うものとし、受賞作品であった場合は、その賞を無効とし、賞金を返還するものとし、また、当該トラブルに関連して、主催者に費用が発生した場合または賠償金等の支払いを行った場合については、応募者は、当該費用及び賠償金等を負担するものとし、

・受賞後であっても、虚偽の事実や不正が存在すると主催者が判断した場合は賞を無効とし、賞品等を返還するものとし、

・特に取り決めのない事項については、主催者の判断により決定します。また内容の一部が変更になる場合があります。応募者がその決定や変更を理解できない場合は、応募者は応募を撤回できるものとし、この場合、応募にかかった費用などは返還いたしませんので、あらかじめご了承ください。

・応募された作品は、上記注意事項に同意したものとみなします。

## 9. お問い合わせ

AMR 動画コンテスト事務局（平日 10:00～18:00）

TEL 03-6281-3062

MAIL jimukyoku@cpfine.biz